

(別紙1 第4条、第6条第1項関係)

年度 須崎市土砂災害特別警戒区域内住宅建替等支援事業 (変更) 計画書兼交付申請額内訳書

1 補助事業費内訳

申請額	1,641,000
-----	-----------

【警戒区域の番号】 (事業の実施場所) 氏 名		事業期間	構造方法	施工延長 (m)	基準単価 (円／m)	補助対象経費の算出		補助対象経費 (円)		
						工事費	設計費	総額 (限度額3,360千円)	負担区分	
									申請額	受益者
1	【 I -1182】 (丸ノ内1丁目) 高知 一朗	(B) (R○.●.△) (R) (R○.●.△)	(防護壁設置)	(10.0)	(131,000)	(1,310,000)	(341,000)	(1,651,000)	(1,238,000)	(413,000)
		(B) R○.●.△ (R) R○.●.△	防護壁設置	14.1	131,000	1,847,100	341,000	2,188,100	1,641,000	547,100

- 1) 変更申請時には、当初(変更前)の計画を上段()書きで対比すること。
- 2) 構造方法は、外壁強化又は防護壁設置のいずれかを記入すること。
- 3) 基準単価は以下のいずれかを記入すること。
 - ①外壁を強化した場合 121,000 (円/m)
 - ②防護壁を設置した場合
 - ・高さ2m未満 102,000 (円/m)
 - ・高さ2m以上 131,000 (円/m)
- 4) 施工延長は構造物の中心の長さとし、小数第1位(小数第2位切り捨て)までとする。
- 5) 補助対象経費は、基準単価に施工延長(小数第1位(小数第2位切り捨て))を乗じて得た額に設計費341,000千円を加えて算出した額を記入すること(1円未満の端数を切り捨て。限度額を3,360千円)。ただし、当該算出額が見積額等(契約額等)を超える場合は、当該見積額等を補助対象経費とする。
- 6) 申請額は、補助対象経費に3/4を乗じて得た額を記入すること(千円未満の端数を切り捨て)。

3 添付資料

- (1) 建て替え等を行う住宅の位置図
- (2) 建て替え等を行う住宅の配置図(土砂災害特別警戒区域を記載すること。)
- (3) 建築基準法施行令第80条の3に規定する構造方法を用いたことが確認できる資料
ただし、建築確認済証の写しを添付する場合は提出不要。
- (4) 写真(現況、施工前)
- (5) 建築確認済証の写し(建築確認申請が必要な場合)
- (6) 住宅(土地)の所有等に関する資料